

主体的に学ぶ楽しさの基盤を築く 架け橋期の充実を目指して

美しが丘地区

東洋英和女学院附属かえで幼稚園

國學院幼稚園

美しが丘どろんこ保育園

美しが丘小学校

推進テーマ 設定の理由

昨年度まで取り組んでいた幼保小連携も充実した交流ができていた。

これを持続すると共に美しが丘地区の全教職員で活動のねらいを共有したい。

架け橋期の充実が、美しが丘地区の学びや生活の基盤となることを推進地区の目標の一つとして考え、取り組んでいきたいと考えた。

推進内容

- 年長児との交流の充実
- 幼保小連携研修による目指す子どもの姿の共有
- 中期学校経営方針に幼保小連携を明記し、教職員全体の意識を高める。1年生担任だけの取り組みにしない意識改革。

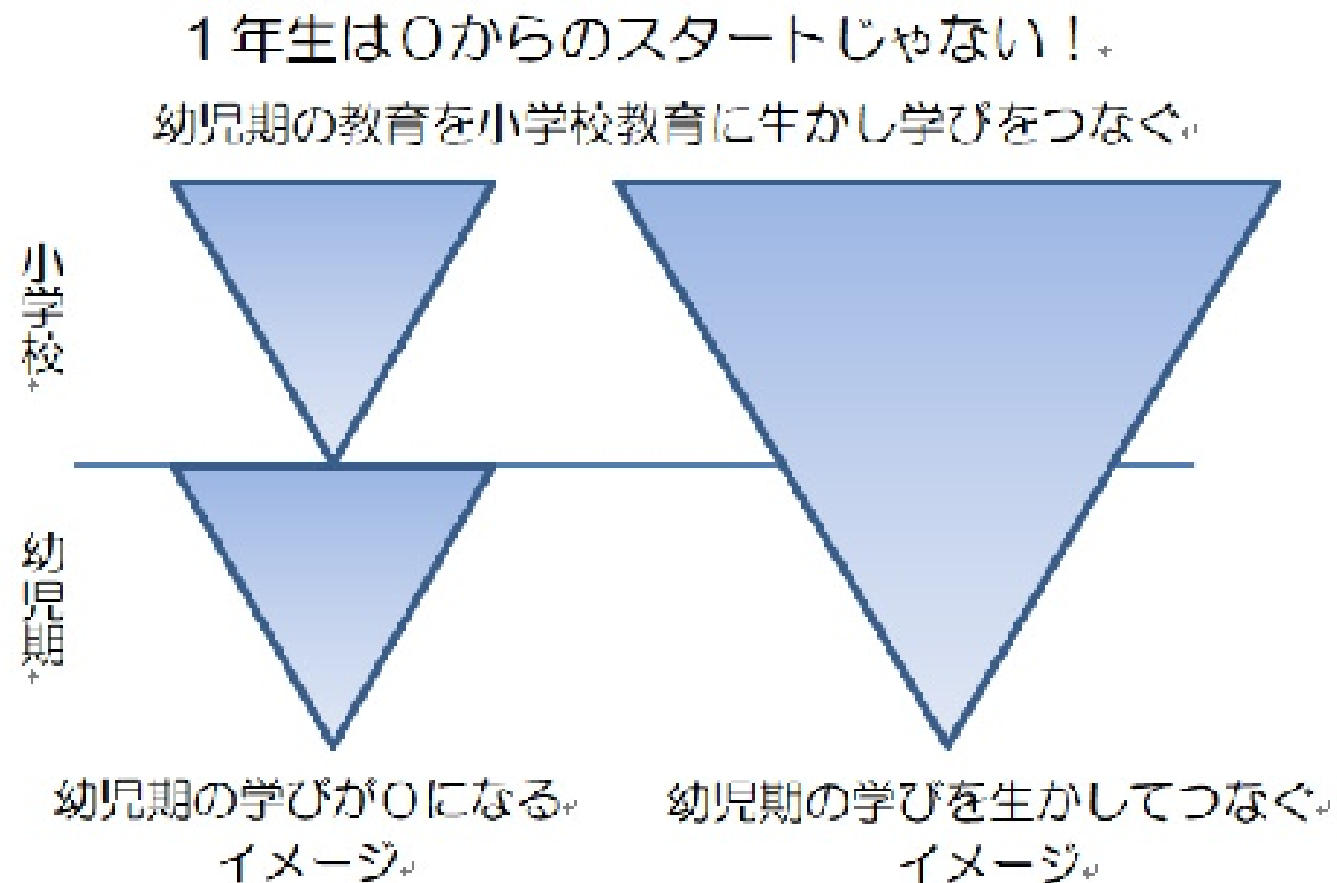
今年度の重点課題 ～今年度力を入れた こと～

①新1年生の安心を与えられる環境
づくりを学校全体で取り組む。

②架け橋期の充実を理解し、子どもの
思いから活動を進める。

「個別最適な学びと協働的な学びの
一体化」につながることを教師が実感
する。

③子どもをみとる教師の力の向上。



参考：「保育の学校3」無藤 隆 フレーベル館 2011 年

入学式 学校たんけん



幼稚園・保育園を見学する。

- ・放課後に幼稚園を見学させてもらう。

子どもの実態の確認

園ではどんな思いで育ち、来年度学校に入学してくるのか

遊具や遊び道具の調査



- ・夏休みに幼保小連携会議で今年度の交流予定を話し合い、年間計画を立てる。

園の思い

一緒に遊びたい

白衣を着たい

授業を見学したい



体験と表現の相互作用

体験

表現

季節のたんけん

びせば計画

幼稚園交流

草ぶえ活動

6年生との交流

1.2年遠足

幼保小交流③
あきランド

幼保小交流②
草ぶえ発表会

幼保小交流①
球根植え・学校たんけん



なつたんけん あきたんけんで 出会う

- 菅生緑地へ夏たんけんへ行ったときに初めて年長児と出会う。
- 一緒に虫を捕まえたり、芝天狗さんの話をきいたりする。

〇〇ちゃん久しぶり!

プールで会う子だ!

幼稚園の先生だ!



草ぶえ活動

- ・公園で草笛を演奏している芝天狗さんに出会い、交流していくこととなる。

年長児と一緒に演奏する。

すごーい!

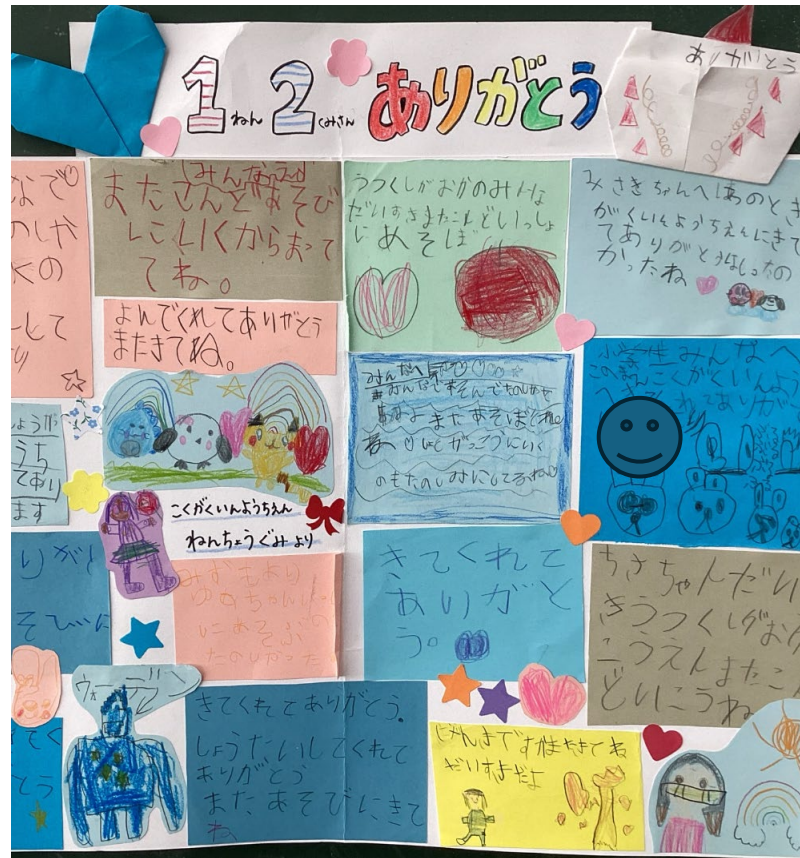
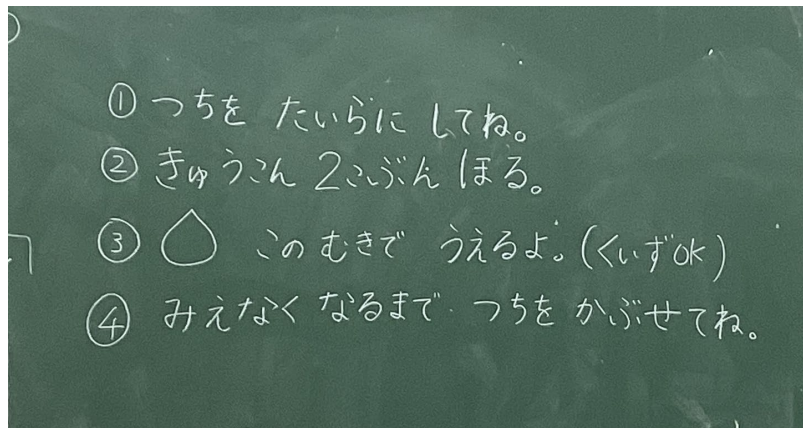
どうやってやるの?



幼稚園交流 園で遊ぶ

- リレーは負けちゃったけど年長さんと仲良く遊べて楽しかった
- もっとなかよくなりたい
- 次は6人友達をつくりたい
- また遊びたい
- 名前を呼んでくれて嬉しかった





球根植え 学校たんけん

就学時の緊張感を減らし
 次へのワクワクを増やす

地域の方に植え方を教えてもらったため、
 次は自分たちが年長さんに教えなきゃ



あきたんけん

身の回りの材で交流するために準備

もっとなかよくなるためには

- 名前を覚える
- 遊ぶ
- 前と違う子とペアを組んで仲良くなる
- 「おなじだね。」「やったー。」「それもいいね。」と反応する。
- 1年生と園の子が協力できる遊びをつくる

あきランド 幼稚園交流

やってみて

- この前と違う友達ができた
 - みんなが楽しい顔をしているのが
かわかった
 - 自分が嬉しいことは、
みんなの笑顔が見られること
 - 園の子たちが優しくしてくれたから
優しくできたし、教えるのを頑張った
-
- 1年生のお店が楽しかった
 - はっぱプール初めてだった
 - 一緒にばらの折り方を教えてくれて
嬉しかった



成果と課題

①新1年生の安心を与えられる環境づくりを学校全体で取り組む

成果	・次年度から小学校に入学するという所属感をもち始める ・安心して入学できる【年長児】 ・スタートカリキュラムを通して、4月の学級の様子が安定していた【担任】【1年生】 ・学校全体で1年生を育てる雰囲気【教職員】
課題	・「どの学びに繋ぐか」の明確化 ・それぞれの育ちが違うから園の特徴を引き継ぐ【担任】

②架け橋期の充実を理解し、子どもの思いから活動を進める。
「個別最適な学びと協働的な学びの一体化」につながることを教師が実感する。

成果	・相手の気持ちを想像しながら解決しようとする力 ・他教科でも異学年との交流を子どもが作ろうとしていた ・当たり前のように子どもの?や「～たい」から授業がはじまる【1年】 ・子ども同士が自然に協力【年長児】【1年】 ・園との情報共有や交流活動が活発になり連続性のある指導が広がる【担任】
課題	・教科中心に移行する中で十分に生かしきれない場面も ・自分が遊びこんでからでないと、他者へ視点を広げることは難しい ・担任の働きかけは大きかった ・材の選定が難しかった【担任】

③子どもをみとる教師の力の向上

成果	・幼児期の活動の意味を理解し、小学校での学びと結び付けて考えられた。 ・体験→表現→学びの深化という視点が共通化し、活動の意図や評価が整理された。 【担任】
課題	・活動の意図、見取りの観点到に差が生まれやすい ・経験と生活をつなげて学びにすることが難しかった【担任】